

---

## 第 3 章 予 防 衛 生

---

1. 感 染 症 予 防
2. エ イ ズ 予 防
3. 性 感 染 症 予 防
4. 結 核 予 防
5. 予 防 接 種

### 3-1 感染症予防

#### 事業概要

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律に基づき、感染症の発生予防及びまん延防止を図るとともに、感染症発生動向調査を行っている。

平成27年10月、金沢市内で初めて「重症熱性血小板減少症候群」の患者が確認された。

平成29年4月、金沢市内において麻しん患者2名の発生あり、疫学調査や健康観察、研修会開催等にて対応した。

#### 3-1-1 医師の届出：感染症法第12条

【全数把握：一類、二類、三類、四類及び五類感染症(定点把握分を除く)の届出】 (単位：人)

分類	感染症名(届出のあったもの)	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	
二類	結核 (潜在性結核感染症を含む)	86	74	83	56	63	81	
三類	コレラ	-	-	-	-	-	-	
	細菌性赤痢	-	1	-	-	1	-	
	腸管出血性大腸菌感染症	17	23	16	8	12	12	
	再掲(病原菌別)	O26	1	4	3	-	1	3
		O157	11	13	8	4	5	4
		O111	1	-	-	-	1	-
		その他	3	6	3	3	4	4
腸チフス	-	-	-	-	1	1		
四類	E型肝炎	-	-	1	-	1	1	
	ウエストナイル熱						-	
	A型肝炎	1	1	-	1	-	-	
	重症熱性血小板減少症候群	-	-	-	1	-	-	
	つつが虫病	-	1	-	1	-	-	
	デング熱	1	1	-	-	2	-	
	日本脳炎	-	-	-	-	-	-	
	マラリア	-	-	-	-	1	-	
レジオネラ症	4	10	7	6	10	12		
五類 (全数)	アメーバ赤痢	2	3	2	4	3	2	
	ウイルス性肝炎 (A型、E型を除く)	B型	-	-	1	-	1	-
		C型	-	-	-	-	-	-
		その他	-	-	-	-	-	-
	カルバペネム耐性腸内細菌科感染症	/	/	8	13	6	9	
	急性脳炎	2	1	3	1	-	-	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	4	-	2	-	2	-	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	-	3	4	4	2	
	後天性免疫不全症候群	AIDS	4	3	3	2	-	1
		無症候性	1	4	10	5	2	1
		その他	-	-	-	-	-	-
	ジアルジア症	1	-	-	-	-	-	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	/	-	1	2	3	3	
	侵襲性髄膜炎菌感染症	/	1	-	-	-	-	
	侵襲性肺炎球菌感染症	/	15	9	16	13	5	
	水痘(入院例に限る。)	/	/	2	1	2	2	
	梅毒	3	3	5	7	12	12	
	播種性クリプトコックス症	-	-	-	3	1	1	
	破傷風	1	1	-	-	1	-	
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	-	-	-	-		
百日咳	/	/	/	/	/	1		
麻しん	-	-	-	-	-	2		
風しん	3	13	-	-	-	-		

\* 百日咳については、平成30年1月1日から全数把握疾患となったため、平成30年1月1日から3月31日までの届出数

### 3-1-2 感染症の発生の状況及び動向の把握：感染症法第14条

【定点把握：五類感染症のうち省令で定められた感染症について指定届出機関からの届出】

《週報》

(単位：人)

定 点 数	感 染 症 名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
16定点	インフルエンザ (高病原性鳥インフルエンザを除く)	4,536	4,394	4,927	5,633	5,302	5,881
小児科 10定点	RSウイルス感染症	216	177	249	261	360	490
	咽頭結膜熱	110	259	210	205	301	419
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1,334	1,108	1,370	1,007	784	1,366
	感染性胃腸炎	3,234	2,106	2,317	2,076	2,925	2,560
	水 痘	493	633	454	143	153	232
	手足口病	451	614	428	830	184	1,267
	伝染性紅斑	18	18	147	340	108	55
	突発性発しん	222	196	184	159	189	186
	百日咳	1	-	2	-	-	-
	ヘルパンギーナ	315	290	231	151	264	153
流行性耳下腺炎	190	101	105	861	360	128	
眼科 3定点	急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-
	流行性角結膜炎	20	52	43	60	39	98
基幹 1定点	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る)	/	-	-	-	4	13
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	1	-	-	-	-
	細菌性髄膜炎	-	-	-	-	1	1
	マイコプラズマ肺炎	1	14	6	15	35	12
	無菌性髄膜炎	1	1	1	5	6	1

《月報》

(単位：人)

定 点 数	感 染 症 名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
STD 3定点	性器クラミジア感染症	205	158	170	152	156	187
	性器ヘルペスウイルス感染症	67	65	63	89	84	110
	尖圭コンジローマ	17	31	42	37	33	36
	淋菌感染症	65	63	62	51	61	57
基幹 1定点	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2	18	9	14	9	3
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	35	43	20	25	34	38
	薬剤耐性緑膿菌感染症	-	-	-	-	-	-

### 3-1-3 感染症対策支援ネットワーク事業

院内・施設内感染を予防するため、保健所内に窓口を設置し、感染予防について日常的に相談できる体制を整備するとともに、院内・施設内感染発生時にも各施設が適切に対応できることを目的に、ネットワーク運営委員会を設置し、運営委員と連携して事業をすすめている。

#### 3-1-3-a 感染症対策支援ネットワーク運営委員会

(平成29年度)

構成員	開催数
金沢市医師会(医師1名) 金沢大学附属病院(医師、看護師 各1名) 金沢市立病院(医師、看護師 各1名) 高齢者施設(医師1名、看護師3名) 金沢市保健所(所長、保健師2名)	2回

#### 3-1-3-b 保育園サーベイランスの情報配信

月～金曜日(祝日除く)に、金沢市医師会ハートネットに掲載している。

#### 3-1-3-c 感染症対策に関する情報提供・助言・相談等の支援

手指消毒ポスター及び麻しんに関する注意喚起ポスター等を作成し、金沢市保健所ホームページに掲載するとともに、研修会等を通じて啓発した。

#### 3-1-3-d 運営委員による感染対策実地支援

運営委員で構成する実地支援チームを施設へ派遣し、実地で助言することにより感染対策の向上につなげている。

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
施設数	2	2	4

#### 3-1-3-e 高齢者施設の担当者研修会

高齢者施設等の介護職員及び看護師を対象に開催し、感染症に対する知識の普及に併せ、他施設の取り組みを情報共有し、相互支援の機会になるよう配慮している。

		平成27年度	平成28年度	平成29年度
概要	テーマ	おう吐物処理	PPE着脱と おう吐物処理	PPE着脱と おう吐物処理
	回数	2回コース	2回	1回
参加施設数		34	40	19
参加人数		93	56	33

### 3-1-4 感染症予防普及啓発

	平成27年度	平成28年度	平成29年度
健康教育			
開催数	9	23	21
参加人数	303	714	1123